

平成26年第10回東近江市教育委員会（定例会）会議録

日 時 平成26年10月21日（火） 午後2時 開会

場 所 市役所本庁舎新館 319会議室

出席者	教育委員長	武田 善勝	委員長職務代理者	坂田 正幸
	教育委員	谷川 裕一	教育委員	辻 京子
	教育長	市川 純代	教育部長	忝藤 豊
	こども未来部長	藤田 善久	管理監（学校教育担当）	中村 隆秀
	管理監（国体・生涯学習担当）	中谷 逸朗	教育総務課長	稲本 正行
	学校施設課長	大辻 利幸	生涯学習課長	清水 保
	スポーツ課長	今若 忠司	歴史文化振興課	上川 喜久
	歴史文化振興課博物館担当課長	徳田 嘉治	学校給食センター所長	辻 平
	人権課長	山口 仁司	幼児課長	藤原 真弓
	幼児施設課長	三上 俊昭	教育研究所長	中野 正堂
	図書館長	松野 勝治	事務局（教育総務課主幹）	曾羽 道明

以上22名

欠席者 教育部次長 清水 宗彦

事務局 開会

委員長

皆さんこんにちは。定例教育委員会を開催させていただきましたところ、各委員の皆様、また事務局皆さんにはご出席をいただき、ありがとうございます。

10月に入り、今月も2週続けての台風がやって参りました。本市では警報情報等のエリアメールも入りまし、避難勧告も出されたように聞いていますが、そうした中で大事に至らず台風が通過し安堵いたしました。しかし、この間の3連休には各地区の運動会も予定されましたが、台風の襲来ということで、いくつかの地区で中止となったようで残念に思っているところです。

去る15日16日には、都市連絡協議会ブロック研修への参加にあわせまして、本市の先進地研修ということで大分県別府市の教育委員会をお願いをいたしまして研修を行いました。各委員の皆様にはお疲れさまでした。また、同行、準備いただきました事務局の皆さんありがとうございました。

今、学力やいじめ、不登校などいろいろな問題がありますが、なかなか学校だけでは解決できない状況にある中で、家庭や地域と一緒にあって対応していくシステムとして、別府市では、コミュニティスクール事業やアウトリーチ事業に取り組まれているところです。コミュニティスクールは平成28年度から市内全校で実施ということで、25年度から調査研究を進められております。またアウトリーチ事業は、今年度から取組みが進めら

れておりますが、これら事業が本格化する中で成果も現れるのではないかと考えているところですが、本市でもこうした取組み事例に学んで、今後研究検討をしていかなければならないと考えていますし、いくつかの課題がある中で課題を受けてそうした対応、アクションをおこしていく姿勢が必要であると感じたところです。

**委員長**

それでは、ただ今から平成26年第10回東近江市教育委員会定例会を開催いたします。

まず、会議録の承認についてであります。9月定例会の議事録があらかじめ事務局から配布され、熟読いただいていると思いますが、ご異議はございませんか。

**委員**

異議なし -

**委員長**

では、第9回定例会の議事録は承認いただきましたので、後程、辻委員と谷川委員に署名をお願いいたします。

なお、今回の議事録署名委員には、谷川委員と坂田委員を指名させていただきます。

それでは次第にしがいまして、はじめに教育長から報告をお願いします。

**教育長**

本日はありがとうございます。また去る15日16日には別府市への研修にご参加いただきありがとうございました。研修を受けて、今後の教育行政を進めていくうえで、いろいろとご意見を頂戴できればと思いますので、よろしくをお願いいたします。

10月になり、8日から2回目の人事訪問で各学校に入り、ようやく半分が終わったところです。特に2学期のこの時期は、主に今後の児童生徒数の推計、次年度から6年間の見通しを確認しています。学級数の増減、それに伴う教職員の定数の増減、あわせて特別支援学級の見通しについても確認をしています。

来年は、小学校228人、中学校122人の新規採用者の予定がありますので、初任者の配置希望の聞き取りもしています。また、現在臨時講師等で欠員が生じている学校がありますが、産休・育休等の臨時講師の配置見通しや特別休暇等事故者の確認もしています。さらに今年度末で早期退職される方、また大学院や民間を含めた研修派遣の予定者、結婚や転居等に伴う他府県等への異動希望、在外施設への派遣希望等の有無について確認をいたしております。県の教職員の異動方針説明が来月17日に予定されていますが、初任から3年間や同一校10年以上、同一地域10年以上でかつ同一校5年以上等いろいろと基準があり、それぞれの基準に誰が該当するかといったことも含め、1校につき1時間半程で聞き取りをしているところです。

2点目は、10月8日に東近江市特別支援教育推進協議会から就学指導にかかる答申を受けました。非常にたくさんのケースがあり、答申数は合計149件となります。知的あるいは自閉・情緒、肢体不自由、病弱・身体虚弱といった特別支援学級に対しては、小学校で60件、中学校30件の答申が出ています。そして八日市養護学校をはじめ特別支援学校に対しては24件、残る35件については通常学級という答申をいただきました。

これは主に夏の間八日市南小学校を会場として5日間、子どもの観察や学校、保護者への聞き取りが行われ、何度か会議を持たれた中で決定をし、答申を出していただいた結果でございます。そうしたことを受けまして、特別支援学級の新設要求や廃級、存続等の

意向確認も人事訪問で行っているところです。

また、「特別支援教育の充実発展についての提言」及び「新規通級指導教員の配置にかかる意見書」でございます。これは新規通級指導教室の設置に関わる意見書ですが、市としては来年度、聖徳中学校、能登川東小学校 湖東第二小学校に通級指導教室を設置してほしいという要求を県に出す予定をしていますが、そうした特別支援教育充実への提言を特別支援教育推進協議会からいただきました。

3点目は、後程前回の定例会で申しましたOGRの説明をいたしますが、その中の1つであります「いじめ防止基本方針」を市教育委員会として定めて、それに基づいて生徒指導の充実を図っていくということを考えておりましたので、市長に説明をいたしましたところ、方針ではなく条例として制定するよう指示を受けましたので、制定に向けて作業を進めているところです。一定文言等ご説明できるようになりましたら、ご提示しご意見を頂戴いたしたいと思っています。

また、10月16日に、市議会福祉教育こども常任委員会に学校教育課の指導主事が呼ばれまして、それぞれの担当が現在抱えている課題や思いを説明いたしました。議会の方で議事録を作成されていますので、資料ができましたらご報告させていただきます。

最後に、10月の校長会議、教頭会議におきましては、9月議会で話題になっていたところを報告しました。特に全国学力・学習状況調査結果を受けて、確かに各校それぞれに改善傾向にありますが、県を含め全体としてみると大変厳しい状況にあるという認識をしっかりと持ってほしいことを伝えました。現在詳しい分析を行っていますし、検証改善委員会の結果ももうすぐ出ますので、それぞれの先生方の具体的な動きにまで落とし込んでの改善、特に授業改善を進めてもらうよう指示させていただきました。

うれしい報告を2点、1つは前回お話しした「中学生広場 私の思い2014」で県代表となりました玉園中学校3年生の生徒が、近畿代表として全国大会に出場することが決まりました。また、愛東中学校の生徒が、英語の弁論大会で全国大会に出場することになったということでございます。以上です。

委員長

ありがとうございました。ただ今の教育長の報告について、何かご質問やご意見はございませんか。

就学指導の答申があったということですが、149件という数はかなり多いように思います。例年と比べてどのような状況ですか。増加傾向などもありますか。

教育長

昨年は132件、一昨年は154件ですので、概ねこのあたりの数という状況です。夏の就学指導時にお越しになったのは、今年は110件でしたが一昨年と同じ数です。中には、養護学校にと言われても、通常の学校の特別支援学級にという強い思いの方もいらっしゃいますし、何らかの支援学級にという話であっても、通常学級にという保護者もいらっしゃいます。

委員長

答申数というのは、保護者等からの申し出を受けて対象になっているのですか。小中学校の児童生徒数からするとどれくらいの割合になりますか。

教育長

いろいろです。学校から保護者に働きかけ行う場合もありますし、保護者の方から積極

的にという場合もあります。

全児童生徒数は1万500人程ですが、学校によってかなり割合の差もあります。現在、五個荘小と八日市南小と蒲生北小、山上小学校に通級指導教室をおいています。これは特別支援学級在籍の子どもが対象ではありませんが、1つの学級で50、60人程受けている学校もあり、最高34人程度と言われる人数をはるかに超えていますので、小学校ではあと2つの学校で分散できるように要望していこうと思っています。本市の規模で中学校には通級指導教室はありませんが、支援を必要とする生徒もおりますので、地理的に真ん中にある聖徳中学校に設置をと思っています。

**委員長**

他によろしいですか。無いようですので、教育部長から報告をお願いします。

**教育部長**

まず、ご心配をおかけしておりました能登川支所・コミュニティセンター工事の入札状況について報告させていただきます。9月の定例教育委員会で経過をご説明させていただきましたが、一般競争入札で建築工事が不調に終わりましたので、設計を一部変更し、再度10月15日に今回は指名競争入札で執行を行いました結果、8億3800万円で、(株)桑原組が落札いたしました。今後10月28日に予定されています臨時議会で、先に落札しております電気設備、機械設備と合わせて議決をお願いする予定でございます。なお議決が遅れました関係で、工期につきましては、平成27年9月末と予定しているところです。

次に10月13日の台風19号関係ですが、13日夜に永源寺東部地区に避難準備情報、また愛知川御幸橋で避難判断水位を超えましたので、五個荘と能登川の一部地域に避難勧告が出されました。鈴鹿の里コミュニティセンター、能登川地区のやわらぎホールと能登川第二幼稚園、能登川北小学校、五個荘地区の五個荘北幼稚園の5か所の避難所を開設し、23名の方が避難してこられましたが、0時過ぎにそれぞれ帰られて、避難所は閉鎖しております。教育関係施設の被害はありませんでした。

また現在開催中の市政懇話会についてですが、6会場が終了し、残り4会場となっております。今回の市政懇話会は、昨年に引き続き自治連やまち協の方にも参加いただきながら、第1部では、東近江市が抱える今後の課題として、人口予測に基づく少子高齢化の進展に伴う現役世代の負担の増加、また合併に伴う国の財政支援の減少、具体的には地方交付税の減少が平成27年度から始まることの説明と協働のまちづくり条例に基づくまちづくり協議会の認定についての説明、さらに従来のもちづくり協議会交付金と地域活動支援補助金、自治連地区運営補助金、そして地域活性化事業補助金、この4補助金をまとめてまちづくり総合交付金として来年度から考えている旨の説明がありました。その後第2部として、要望提案について意見交換となっております。

要望・提案の教育委員会に関連するものについてご説明させていただきますと、平田地区からは、コミセンでの社会教育が後退しないという要望が出されております。市辺地区からは、布引グリーンスタジアムの最大雨量見込、排水河川の水量予備率のご質問があり、現在の3つの調整池の容量等を説明申し上げました。

御園地区では、現在まちづくり協議会を担当するまちづくり協働課とコミュニティセンターを担当する生涯学習課と所管が2つに分かれていますので、市長部局への一元化の要望が出ておまして、平成19年の社会教育委員会議の答申「公民館・教育分室のあり方」

で、「地区公民館をコミュニティセンターとし、市長部局が所管するものとする」となっていますので、今後窓口の一元化を含めて検討していかなければならない旨の回答をしております。玉緒地区では、平成27年度以降のコミュニティセンターの指定管理料とまちづくり協議会への交付金への要望で、コミュニティセンターの指定管理料につきましては、今までと同様管理運営に必要な経費を積算していくと回答をしております。

五個荘地区からは、スクールバスの復活と安全な通学路の整備点検についてご要望が出ており、スクールバスの運用につきましては、合併後に設けました「通園通学検討委員会」での答申に基づいた基準で運用しており、今後も同ルールで運用していきたいことを答弁しております。また、将来を担う健全で元気な子どもたちを育ていく社会づくりということで、子どもたち、特に中学生の問題行動や非行に対する指導等について提言も含めて要望が出され、近江商人発祥の地であり、「三方よし」の教育やその歴史文化に学ぶ教育も地域の生きた教材として活用していること、1小学校・1中学校ですので、小中連携のさらなる推進や生徒に自信をつけさせるような支援をしていきたいということを答えております。

建部地区からは、平成27年度以降のまちづくり協議会交付金およびコミュニティセンター指定管理料の早急な通知という要望で、議会との関係がありますが、できるだけ早期に提示していきたい旨の回答をしております。八日市地区からは、御園地区と同様にコミュニティセンターの市の窓口一元化の要望で、御園地区と同様の回答をしております。

愛東地区からは、子どもを取り巻く状況についてということで、魅力的な学校・園をつくる、教職員の手厚い支援を、経済的困窮家庭に援助を、という3点の要望で、それぞれ愛東地区の小中学校の特色ある取組みの紹介、市費での支援員の導入状況、就学援助制度の紹介等させていただきました。

今日を含めてあと4会場ですが、その内容につきましては、11月の教育委員会で報告させていただきます。市政懇話会については以上でございます。

12月議会の案件につきましては、11月の教育委員会で詳細の説明をさせていただきますが、現在予定しております大きなものとしては、能登川支所・コミュニティセンターの駐車場拡幅にともないます用地買収費の計上、朝桜中学校校舎大規模改修の契約案件、もう1点、企画部で進めております公の施設の使用料等の見直しについて、方針が出ており、それに基づきまして12月議会に条例提案する方向で、現在各課で作業を進めております。使用料等につきましては、教育委員会も文化施設、スポーツ施設を多く抱えておりますので、その内容も、11月の定例教育委員会でご説明申し上げる予定をいたしております。以上でございます。

**委員長**

続いてこども未来部長から報告をお願いします。

**こども未来  
部長**

こども未来部では10月に入り、来年度から始まります子ども子育て支援新制度や幼稚園、保育園への入所申し込みにかかる保護者向け説明会を地区別並びに園別に開催してきており、あと1園を残して概ね終了したところです。

説明会の中で、特に心配しておりました幼稚園の保育料の増額改定や市民税を基にした応能負担導入については、特に異論が出されることはなく、第2子の半額減免、第3子以降の全額減免が好意的に受けとめられたように感じました。また、待機児童の見込みや入

所認定の基準などの質問が多く出されましたが、説明を行う中で一定ご理解いただけたものと受け止めております。ただ、延長保育の料金や基本時間の設定等については、細部まで決定していないこともあり、今後、決定次第でいねいに周知を行う中で理解を得る必要があると感じたところです。

台風にかかる被害は特にございませんでした。

市政懇話会でございますが、こども未来部に対しては、現在のところ大きな質問等はありません。ただ、本日開催の中野地区からは、八日市南小学校跡地の利用についてのご質問を頂いております。幼児施設の建築、これは中野幼稚園とみつくり保育園を統合して認定こども園化をしようという考えですが、この建築を核にして現在施設用地の利用について内部検討をしている旨の回答させていただこうと考えています。

ところで、過日長浜市で小学2年生の児童が自宅で鎖につながれ監禁されているところを友達の発見で救い出されたという事件がありました。その後、両親が逮捕されておりますが、本市としましても、児童虐待の重大事件が発生したものと受け止めており、こども支援センターを中心にたくさんの事案を抱えておりますので、子ども達の変化や些細な情報も見逃すことなく、的確な対応に努めるよう改めて指示したところです。

また、本市には戸籍の無い、いわゆる無国籍児と言われる園児が2名おり、内1名は来春小学校に入学することになり、もう1名は今年度転入し現在在園しています。いわゆる300日問題で出生届が出されていないということですが、できるだけ早く戸籍が取得できるよう見守り続けていかなくてはならないと考えております。以上です。

委員長

ただ今各部長から報告を受けましたが、ご意見やご質問等ございませんでしょうか。無いようですので、議案にうつります。議案第26号東近江市社会教育委員の委嘱について、説明をお願いします。

生涯学習課長

資料により説明

委員長

説明が終わりましたが、ご意見やご質問はございませんか。

辻委員

社会教育委員さんは、どういう内容で何回ぐらい会議をされているのですか。

生涯学習課長

社会教育法により設置をされていまして、市も条例を設け委嘱しています。全国的な組織もございます。構成は、学校教育関係者や社会教育関係者、各種団体代表者、家庭教育の向上に資する活動をされている方、学識経験者といった中から15名を選んでいきます。市の主催する会議は年間3回程度ですが、県や近畿、東近江地域の研修会等にも参加いただいたりする中で、社会教育振興へのご意見を頂戴するという役割を担っていただいています。委員さんそれぞれが、日頃の活動の中で教育委員会に対してご意見をいただけるようなお立場の方々ですので、会議だけでなく、いろんな場でご意見やご提言をいただくなどの特徴もございます。また必要に応じまして、施策に対する諮問、答申という機会もあり、合併当初には、公民館と教育分室のあり方についての諮問をさせていただいて、答申をいただいたこともございました。

委員長	<p>他にございませんか。ご意見ご質問も無いようですので、ご承認いただいたということで、議案第26号については原案どおり可決といたします。</p> <p>では、続きまして協議事項に移ります。平成26年度教育委員会表彰について、説明をお願いします。</p>
教育総務課長	資料により説明
委員長	<p>説明が終わりました。前回提案もいただきましたが、その後追加等もありましたので、ご意見やご質問はございませんか。</p> <p>高校総合体育大会で滋賀学園高校の生徒が陸上競技で活躍されたと聞きましたが、情報は入っていますか。</p>
スポーツ課長	存じています。国体に出場されていますので今回表彰にあがっています。
辻委員	インターハイの成績は、推薦理由にはならないのですか。他にもいらっしゃるのではないですか。
スポーツ課長	激励金の関係でつかんではいますので、確認します。
委員長	いろいろと活躍の場がありますので、漏れの無いようにお願いします。社会人の表彰対象の一部に勤務先が記載されていますが意味がありますか。
スポーツ課長	実業団として会社の支援をもらって活動されている方は掲載しています。
教育総務課主幹	本日の協議資料として所属を掲載していますが、表彰式典の資料については掲載をいたしません。
委員長	<p>他にご意見ご質問ございませんか。無いようですので、平成26年度の教育委員会表彰の対象者はお手元の資料のとおりといたしますので、よろしく願いいたします。</p> <p>続きまして、報告事項に移ります。平成26年第2回臨時会市議会上程案件について説明をお願いします。</p>
生涯学習課長	資料により説明
委員長	<p>・能登川支所・コミュニティセンター整備工事請負契約の締結について</p> <p>説明が終わりましたが、ご意見やご質問はございませんか。</p> <p>新しくコミセンのホールができますが、隣接するやわらぎホールとはどういう関係になりますか。</p>
生涯学習課長	やわらぎホールは、コミセンの固い床と違って、カーペット敷きのソフトなフロアですので、用途を分けて活用する方向で考えています。

委員長

他によろしいですか。ご意見等も無いようですので、各課報告をお願いします。

各課担当者

資料または口頭により説明

学校教育課...学校教育課だより、小中学校の状況について

生涯学習課...事業報告・計画、県中学生広場、市美術展覧会について

歴史文化振興課...事業報告・計画について

教育研究所...教育研究発表・教育講演会について

図書館 ...事業報告・計画、五個荘図書館開館について

人権課 ...人権週間について

幼児課 ...幼稚園・保育園・認定こども園入園のしおり、八日市寺幼稚園閉園、  
認定こども園PTAについて

委員長

各課から報告をいただきました。全体を通じてでも結構ですので、ご意見やご質問はご  
ざいますか。

無いようですので、これで全ての案件を終わらせていただきます。

次回定例会の日程は、11月21日(金)午後2時から予定をしております。また、  
12月の教育委員会ですが、12月18日(木)ということでご予定をお願いします。あ  
と連絡事項をお願いします。

教育総務課  
主幹  
委員長

当面の日程説明

それでは、以上で平成26年第10回教育委員会定例会を終了させていただきます。

なおこの後、OGRの説明がありますので、関係の皆さんよろしくお願いたします。

長時間にわたりましてありがとうございました。お疲れ様でした。

会議終了

午後3時40分

会議録署名委員

---

会議録署名委員

---

委員長

---